IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN

岩木川ダム統管だより

014号
2018年
6月29日

IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN

祝 1万人乗車達成!!



水陸両用バス『津軽白神号』

【サプライズゲストの吉 幾三さんと、同じ便に乗車した皆さんとの記念撮影】
平成30年5月21日（月）撮影

昨年４月２９日から運行が開始された水陸両用バス“津軽白神号”の乗車人数が５月２１日（月）に累計で１万人を達成し、対象者に記念品の贈呈式がおこなわれました。

記念すべき１万人目の乗客となった青森市在住の遠藤さんは、運動会の代休を利用して一家４人で西目屋村を訪れ“ダムレイクツアー”に参加されました。この日、テレビ撮影と『田植え』で訪れていた“好きです西目屋ふるさと親善大使”で歌手の吉幾三さんが、サプライズゲストとして記念品の贈呈式に登場し、記念のサイン色紙などをプレゼントしました。１万人目となった遠藤さんは突然の事に驚いていましたが、「すごくうれしい」とコメント。忘れられない記念すべき１日になったことでしょう。



▲１万人目の乗客となった青森市在住遠藤さんご一家と、歌手の吉さん（左）関西目屋村長（右）



津軽ダムイメージキャラクター
ペッカー君

津軽白神湖
Tsugaru-Shirakami-Lake

西目屋村の新企画！

集めてもらおう！
西目屋村限定・オリジナルグッズ★

西目屋村では、今シーズンから新たな企画をスタートさせ、観光客達に大変好評を得ています。
水陸両用バスに乗車すると“記念台紙”に“水陸両用バスカード”が入っている状態で貰えます。残りの“白神山地カード”“津軽ダムカード”を集め、３枚のカードをコンプリートさせると、『西目屋村限定・オリジナルグッズ』が貰えるというもの。
西目屋村を訪れた際には、是非チャレンジしてみてください。
詳しくは、津軽白神ツアーまで。

●水陸両用バス乗車記念台紙





▲世界自然遺産
「白神山地」カード

▼「津軽ダム」カード





▲水陸両用バス
「津軽白神号」カード

各カード配布場所はこちら

水陸両用バスカード
◆津軽白神ツアー
（道の駅 津軽白神）
西目屋村田代字神田219-1
TEL:0172-85-3315

白神山地カード
◆アクアグリーンビレッジANMON
西目屋村川原平字大川添417
TEL:0172-85-3021

津軽ダムカード
◆岩木川ダム統合管理事務所
西目屋村居森平字寒沢138-2
TEL:0172-85-3035

西目屋村『どだだばこの旅』 in 津軽ダム



平成30年5月22日（火）、西目屋村ＰＲ旅番組『どだだばこの旅』撮影の為、歌手の吉幾三さん、俳優の鈴木正幸さん、ローカルタレントの黒石八郎さんが津軽ダムを訪れました。
昨年に続くシリーズ第2弾となる今回も、息のぴったりと合ったやり取りが終始場を和ませ、順調に撮影が進んでいました。





【笑いの耐えない和やかな撮影現場　（津軽ダムパークにて）】



【目屋ダムを運用しながら建設された津軽ダム（手前が“目屋ダム”）】

平成30年６月８日（金）、津軽ダムの建設が“土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められる画期的なプロジェクト”だと高く評価され、2017年度土木学会Ⅱグループ技術賞を受賞しました。津軽ダムは今回の受賞で竣工してから4回目の“賞”の受賞となりますが、管理移行2年目の年に益々弾みがつきそうです。



虹の湖デュアスロン春 in 黒石

すがすがしい天候の中、平成30年５月２７日（日）に開催された『虹の湖デュアスロン春in黒石』では、今年も多くの選手達が健脚を競いました。

浅瀬石川ダムの堤体と虹の湖周辺の自然を満喫できる本大会には、最年少は１５歳から最年長は７１歳までの総勢７９人が参加し、「ダム天端から虹の湖公園」まで往復5キロの第一ラン、「ダム資料館から温川」まで往復35キロのバイク、そして「資料館からダム下流おもいでの広場」まで往復3.8キロの第二ランを走破しました。

参加した選手の皆さんはじめ、運営に携わった皆さんお疲れ様でした。






【黒石市長から激励の挨拶】


【ダム天端から虹の湖公園へ第一ラン】


【満水の虹の湖沿いを走ります】


【200mの標高差を走破！】


【ダム下流へ第二ラン】

浅瀬石川クリーンアップ

平成３０年６月１０日（日）に、浅瀬石川が流れる黒石市新千歳橋付近を中心に、浅瀬石川クリーンアップが行われ、早朝にもかかわらず多くの方が参加し、空き缶や空きペットボトル、たばこの吸い殻などの回収や、除草作業に約２時間汗を流しました。

河川敷利用の際は、ゴミは必ず持ち帰る等、ルールを守って使用しましょうね。







浅瀬石川ダムイメージ
キャラクター
あっちゃんとパパ

女子〇（マル）　新緑の“津軽ダム”と“津軽白神湖”体感

～ 日帰りツアー ～



▲「女子〇」日帰りツアー参加の皆さん

平成30年5月28日（月）、東奥日報社主催による「新緑の“津軽ダム”と“津軽白神湖”体感　女子〇日帰りツアー」が行われ、ツアーの目玉の一つである“津軽ダム特別見学会”を実施しました。

このツアーは、日帰りで西目屋村を満喫できるスケジュールになっており、今回も募集人員の約10倍の応募があった大人気のツアーです。

当日は、曇り空ではありましたが初夏のポカポカ陽気の中、新緑の津軽ダムパークから“津軽白神湖”を眺めたり、ダムの内部（監査廊）見学、ダム下流真下から津軽ダムを見上げる等、津軽ダムを満喫しました。

参加者からは、「放流がすごい！」「ダム湖の水鏡がきれい」「ダムが大きくて、迫力があるね」と歓声があがっていました。


▲ダムの真下からの眺望。高い！！！

7月 イベント告知

毎年人気の「森と湖に親しむ旬間」イベントを開催！是非足をお運びください。

浅瀬石川ダム

～森と湖に親しむ旬間～

7月29日(日)　“浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー”

今年も「浅瀬石川ダム堤体見学会」やカヌー、モーターボートでの「虹の湖湖面巡視体験」等を開催予定！

開催時間や受付方法等詳細は、随時お知らせしますので岩木川ダム統合管理事務所ホームページにて、ご確認ください。





津　軽　ダ　ム

～森と湖に親しむ旬間～

7月22日(日)　“来いＨＥＹ！津軽ダム”

今年も「津軽ダム堤体見学会」や「津軽白神湖湖面巡視カヌー体験」等を開催予定！

開催時間や受付方法等は、随時お知らせします。詳しくは、岩木川ダム統合管理事務所ホームページにて、ご確認ください。



※7月21日(土)・22日(日)同日開催予定
白神山地ビジターセンター
『遺産登録25周年＆開館20周年記念
夏のふれあいデー』津軽ダム見学会＆パネル展



●岩木川ダム統合管理事務所ホームページ　http://www.thr.milt.go.jp/iwakito/

編　集　後　記

6月に入り、朝晩は過ごしやすい気温ですが、日中は暑いくらいのポカポカ陽気？が続いています。南の方からは、台風の発生もちらほら聞こえています。昨年の今の時期は降水量が非常に少なく、津軽ダムはダム湖の水位が低く土の斜面が見え、見栄えはいまいちでしたが、今年は、ほぼ満水状態なので晴れた日に“津軽白神湖”を眺めると、雄大な世界自然遺産“白神山地”とダム湖のコントラストが『非常に美しい』と今更ながら思いました。

これから、岩木川ダム統管としての行事が続きますが、今年の夏は、暑すぎない程度の夏であるように祈っています。（船水）

編集・発行
国土交通省　東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2
TEL　0172-85-3035
FAX　0172-85-3061
岩木川ダム統合管理事務所
ホームページアドレス
http://www.thr.milt.go.jp/iwakito/